

科目名	簿記原理		担当者名	木下節代(キノシタセツヨ)	
開講年次	1	開講時期	前期	クラス	簿1
授業形態	講義	履修方法	必修	単位数	4
ナンバリング	C0070	該当DP	DP2,DP3	実務経験	
授業概要	簿記は、現代社会を支えている企業の様々な経営活動を捉えて、それを正確に記録・計算・整理し、企業の財政状態と経営成績を明らかにする役割を担っています。コンピュータによるネットワーク化に伴い、経済も多様な広がりを見せていますが、簿記のもつ役割の重要性は変わりません。授業では、社会において重要な役割を果たしている簿記の基本的な知識と技術を、基礎理論の学習と合わせて、練習問題を多く取り入れながら、学んでいきたいと思いをします。				
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 簿記会計の基本的な考え方を理解できるようになる。 2. 簿記の基本的な記帳ができるようになる。 3. 簿記検定試験を受験するための基礎準備ができる。 				
授業計画	回	授業内容		授業外学習（内容と時間）	
	1	はじめに 簿記とは		復習、課題の提出	60分
	2	簿記の基礎(1)		復習、課題の提出	60分
	3	簿記の基礎(2)		復習、課題の提出	60分
	4	商品売買(1) 仕入		復習、課題の提出	60分
	5	商品売買(2) 売上		復習、課題の提出	60分
	6	商品売買(3) 売上原価		復習、課題の提出	60分
	7	商品売買(4) 商品有高帳		復習、課題の提出	60分
	8	手形		復習、課題の提出	60分
	9	現金と預金(1) 現金と現金過不足		復習、課題の提出	60分
	10	現金と預金(2) 小口現金		復習、課題の提出	60分
	11	現金と預金(3) 普通預金・定期預金		復習、課題の提出	60分
	12	現金と預金(4) 当座預金		復習、課題の提出	60分
	13	有価証券 取得と売却		復習、課題の提出	60分
	14	固定資産(1) 取得と売却		復習、課題の提出	60分
	15	固定資産(2) 減価償却		復習、課題の提出	60分
	16	その他の債権と債務(1)		復習、課題の提出	60分
	17	その他の債権と債務(2)		復習、課題の提出	60分
	18	税金		復習、課題の提出	60分
	19	純資産		復習、課題の提出	60分
	20	貸し倒れ		復習、課題の提出	60分
	21	収益と費用(1)		復習、課題の提出	60分
	22	収益と費用(2)		復習、課題の提出	60分
	23	収益と費用(3)		復習、課題の提出	60分
	24	伝票		復習、課題の提出	60分
	25	決算(1) 決算整理		復習、課題の提出	60分
	26	決算(2) 総勘定元帳		復習、課題の提出	60分
	27	決算(3) 試算表		復習、課題の提出	60分
	28	決算(4) 精算表		復習、課題の提出	60分
	29	決算(5) 財務諸表		復習、課題の提出	60分
	30	授業のまとめ		プリントによる復習	60分
教科書	毎回、プリントを配布します。				
参考書	『パブプロ流でみんな合格日商簿記3級テキスト&問題集』よせだあつこ／著・画 翔泳社				
成績評価	方法	割合	備考		
	提出物・課題	20%	問題に取り組み、期限を守って提出して下さい。評価して、返却します。		
	授業態度	20%	授業に熱心に耳を傾け、プリント等への記入を行って下さい。		
	期末試験	60%	仕訳や帳簿作成の問題等。返却しません。		
	欠席・遅刻・早退		欠席-2点、遅刻・早退-1点、遅刻・早退3回で1回欠席		
履修上の注意	<ul style="list-style-type: none"> ・ 簿記の学習では、考え方を理解するのみではなく、実際に自分で仕訳を行い財務諸表を作成してみることが大変重要です。特に基本を身に付けるためには、毎日の練習の積み重ねが大切です。自ら学んでいく姿勢を持って下さい。 ・ 簿記検定の講義を並行して受講することをお勧めします。 				
オフィスアワー	火曜日 13:00~13:40		メールアドレス	kinoshita@orioaishin.ac.jp	